■第２学年 題材ごとの観点別評価規準　江戸川区立大杉小学校

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
すきなこと なあに	絵	2	遊んだこと、友達や家族としたこと、好きなことをしている自分を描く。	知 形や色を工夫しよう。 思 描きたい場面を考えよう。 ☆ 学 描くことをたのしもう。	知 絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。 表したい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。 思 経験をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 ☆ 主 自分が好きなことを絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。	☆ 自分が好きなことを絵に表すことに強い関心をもち、のびのびとたのしく取り組もうとしている。	クレヨン、パス、カラーペン、画用紙など
ねん土が うごき出す！	造形遊び	2	粘土の触り心地を感じて活動する。	知 手の使い方を工夫しよう。 思 いろいろな形を見つけよう。 ☆ 学 粘土の重さを感じて触り心地をたのしもう。	知 粘土に働きかけることを通して、触った感じや形の変化に気づいている。 粘土をにぎる、穴を開ける、たたいてのばすなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。 思 粘土に触った感じやそこから生まれる形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。 ☆ 主 粘土に積極的に働きかけ、いろいろな形を見つけることをたのしもうとしている。	☆ 体全体を使って粘土の触り心地を十分に味わい、にぎったり、穴を開けたり、のばしたりするなど、粘土に積極的に働きかけながら、いろいろな形を見つけることをたのしもうとしている。	土粘土、粘土板、タオルなど
新聞紙と あそぼう	造形遊び	2	体全体を使って、新聞紙で活動する。	知 新聞紙をねじったり裂いたりして、活動を工夫しよう。 思 新聞紙でどんなことができるか考えよう。 ☆ 学 体全体を使って新聞紙をたのしもう。	知 新聞紙に働きかけることを通して、形や触った感じの変化に気づいている。 新聞紙をねじったり裂いたり穴を開けたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。 思 新聞紙に働きかけることから生まれる形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。 ☆ 主 全身で新聞紙に働きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つけることをたのしもうとしている。	☆ ねじったり裂いたり穴を開けたりするなど、全身でに新聞紙に働きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見つけることをたのしもうとしている。	新聞紙など
ぽかしあそびで	絵	2	クレヨンやパスでこすり出して絵に表す。	☆ 知 いろいろなぽかし方を工夫しよう。 思 ぽかしてできた形や色から描きたいものを考えよう。 学 ぽかし遊びをたのしもう。	☆ 知 いろいろなこすり方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の美しさや面白さに気づいている。 いろいろなこすり方を試したり組み合わせたりしながら工夫して表している。 思 クレヨンやパスをぽかした形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 クレヨンやパスを用いたぽかし遊びに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。	☆ クレヨンやパスのいろいろなぽかし方を積極的に試すことを通して、そこから生まれる形や色の美しさや面白さに気づき、表したいことに応じてぽかし方を選んだりそれらを組み合わせたりするなど、工夫して表している。	クレヨン、パス、画用紙、ティッシュペーパー、はさみなど
ふしぎな いきもの あらわれた	絵	2	白いクレヨンと絵の具で、はじき絵を描く。	☆ 知 描き方や塗り方を工夫しよう。 思 あらわれたら面白い生き物を考えよう。 学 はじき絵をたのしもう。	☆ 知 絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、はじき絵から生まれた形や色の面白さに気づいている。 生き物の形や、生き物のまわりの色づかいなどの表し方を工夫して表している。 思 はじき絵の技法から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 はじき絵の技法に関心をもち、あらわれたら面白い生き物を描く活動にたのしく取り組もうとしている。	☆ はじき絵から生まれる形や色の面白さに気づき、絵の具がはじく効果を考えながらクレヨンで生き物の形を描いたり、生き物のまわりの表し方を色使いやタッチを工夫して絵の具で表したりするなど、工夫して表している。	クレヨン、パス、共同絵の具、画用紙、筆、皿など
みんなで ワイワイ！ 紙けん玉	工作	4	仕組みを生かした紙けん玉をつくって遊ぶ。	☆ 知 けん玉の形や色、つくり方を工夫しよう。 思 仕組みからつくりたいけん玉を考えよう。 学 けん玉をつくったり、遊んだりすることをたのしもう。	☆ 知 互いの作品で遊ぶことを通して、けん玉の形や色の面白さやよさに気づいている。 好きな材料を選んでけん玉を飾ったり、面白い構造を考えたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。 思 仕組みをもとにつくりたいけん玉を思いつき、どのように表すかを考えている。 主 けん玉をつくって遊ぶ活動に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。	☆ 好きな材料を選んでけん玉を飾ったり、面白い構造やたのしい遊び方を考えたりするなど、表したいことをもとに工夫して表すとともに、互いの作品で遊ぶことを通して、けん玉の形や色の面白さやよさに気づいている。	厚紙、割りばし、ひも、ビニルテープ、カラーペン、はさみ、押しピンなど
えのぐじま	絵	2	筆をのびのびと動かして描きたい「えのぐじま」を描く。	知 形や色、筆の使い方を工夫しよう。 思 描きたい えのぐじまを考えよう。 ☆ 学 絵の具と筆でのびのびと描くことをたのしもう。	知 互いの作品を見合うことを通して、互いの「えのぐじま」の形や色、筆触の違いなどに気づいている 筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。 思 「えのぐじま」「カラフルななみ」などの言葉から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 ☆ 主 絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を開いてたのしく取り組もうとしている。	☆ 絵の具を筆で塗る快さを体全体で十分に味わいながら、心を開いてのびのびとたのしく取り組もうとしている。	共同絵の具、筆、画用紙、皿、新聞紙など
くっつき マスコット	工作	4	紙粘土と磁石でたのしいマスコットをつくる。	☆ 知 紙粘土に磁石をつけて、形や色を工夫しよう。 思 磁石でくっつくマスコットを考えよう。 学 つくることをたのしもう。	☆ 知 遊んだり、実際に使ったりすることを通して、作品の形や色のよさ、面白さに気づいている。 くっついたり、離れたりする磁石の特性を生かした形や色、しかけなどを試しながら工夫して表している。 思 磁石の特性をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。 主 磁石を利用したおもちゃや飾りをつくることに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。	☆ 磁石の特性を効果的に生かした形や色、しかけなどの表し方を工夫して表すとともに、遊んだり、実際に使ったりすることを通して、作品の形や色のよさ、面白さに気づいている。	軽量紙粘土、磁石、共同絵の具、カラーペン、接着剤、筆、皿など
大きく そだて、びっくりやさい	絵	4	大きく育つ野菜を想像して絵に表す。	知 形や色を工夫しよう。 ☆ 思 びっくり野菜の秘密を考えよう。 学 びっくり野菜を描くことをたのしもう。	知 互いの作品を見合うことを通して、互いの「びっくりやさい」の形や色のよさや違いに気づいている。 クレヨンやカラーペン、共同絵の具の扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している。 ☆ 思 「びっくりやさい」という言葉から想像して表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 「びっくりやさい」という言葉から自由に想像を広げ、たのしく絵を描く活動に取り組もうとしている。	☆ 「びっくりやさい」という言葉から豊かに想像して表したいことを見つけ、そのことが効果的に伝わるように、表すものの形や色、描き方などを考えている。	クレヨン、パス、カラーペン、共同絵の具、画用紙、筆、皿など
こんにちは、むぎゅたん	立体	2	「むぎゅたん」という想像の生き物を粘土で立体に表す。	知 ひねったりつまんだりして形を工夫しよう。 ☆ 思 粘土から想像して、つくりたい生き物を考えよう。 学 粘土でつくることをたのしもう。	知 手で粘土の塊へ働きかけることを通じて、粘土の形や質感がさまざまに変化する面白さに気づいている。 粘土の塊をひねる、つまむ、穴を開けるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、表し方を工夫して表している。 ☆ 思 粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 自分らしい「むぎゅたん」を表すことに関心をもち、粘土に積極的に働きかけながらたのしく取り組もうとしている。	☆ ひねったりつまんだりするなど、粘土の塊に積極的に働きかけるなかでつくってみたい「むぎゅたん」を豊かに発想し、どのように表すかを考えている。	土粘土、粘土べら、粘土板、タオルなど
見つけたよ、わたしの 色水	造形遊び	2	色水をつくりながら思いついた活動をする。	知 色水のつくり方や並べ方を工夫しよう。 ☆ 思 色水をつくりながら、どのように活動するか考えよう。 学 色水でたのしく活動しよう。	知 色水をつくったり並べたりすることを通して、混ぜたときの色の変化や並べたときの色や形の面白さに気づいている。 いろいろな色の色水をつくったり、好きな容器に入れて並べたりするなど、活動を工夫してつくっている。 ☆ 思 つくった色水の色や、容器の形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。 主 色水をつくったり、並べたりすることに関心をもち、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。	☆ できた色水の色や、容器の形から豊かに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	共同絵の具、インク、水、カップ、ペットボトルなど
いろいろ もよう （形と色でショートチャレンジ）	絵	2	絵の具やカラーペン、インクなどでいろいろな模様を表す。	☆ 知 模様のつくり方を工夫しよう。 思 いろいろな模様を試したり見つけたりしよう。 学 模様をつくることをたのしもう。	☆ 知 いろいろな描画材料を使って模様を表すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さや違いに気づいている。 泡の形を写したり、折り染めをしたりするなど、いろいろな表し方を試しながら工夫して表している。 思 それぞれの技法の特徴をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 模様のいろいろな表し方に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。	☆ いろいろな描画材料を使って模様を表すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さや違いに気づき、泡の形を写したり、折り染めをしたりする際にも、それぞれの表し方の特徴を効果的に生かした表現を試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。	共同絵の具、インク、カラーペン、画用紙、ティッシュペーパー、半紙、洗濯のり、カップ、ストローなど
のりのり おはながみで	工作	4	お花紙をちぎって重ねて貼り、光を通すと美しい飾りをつくる。	知 お花紙の形や色を工夫しよう。 ☆ 思 並べて、重ねて、好きな感じを見つけよう。 学 お花紙の手触りをたのしもう。	知 作品づくりやできた作品を飾ることを通して、触った感じの心地よさや、重なったお花紙の形や色の面白さに気づいている。 お花紙の並べ方や重ね方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。 ☆ 思 お花紙を並べたり重ねたりしたときの色や形、触った感じなどをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 お花紙の触り心地を味わいながら、飾りをつくる活動にたのしく取り組もうとしている。	☆ ちぎったお花紙の形や色、触り心地に着目し、いろいろな並べ方や重ね方を積極的に試しながら表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	お花紙、洗濯のり、ビニル袋、タオル、はさみなど
えのぐを たらした かたちから	絵	4	絵の具をたらした模様から想像して、絵に表す。	知 形や色を工夫しよう。 思 絵の具の模様からお話を考えよう。 学 絵を描くことをたのしもう。	知 絵の具をたらすことを通して、そこから偶然に生まれる線の形や色の面白さに気づいている。 絵の具の色を選んだり、垂らす向きや、重なりをいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。 ☆ 思 偶然にできた絵の具の形や色をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 たらしてできる絵の具の模様から絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。	☆ 偶然にできた絵の具の形や色をもとに表したいことを豊かに想像し、表したいことが効果的に伝わるように、表すものの形や色、描き方などを考えている。	共同絵の具、洗濯のり、クレヨン、パス、カラーペン、画用紙、新聞紙、画板、カップなど
えのぐひっぱレインボー	絵	2	厚紙や段ボールの切れ端などで絵の具をのばし、できた模様から絵に表す。	☆ 知 絵の具ののばし方を工夫しよう。 思 絵の具の形から表したいことを考えよう。 学 絵の具をのばして、描くことをたのしもう。	☆ 知 友達と作品を見合うことを通して、互いの描いた「虹」の形や色、その生かし方の違いに気づいている。 絵の具の色を選んだり、厚紙を動かす勢いや向きなどをいろいろ試したりするなど、工夫して表している。 思 厚紙でのばした絵の具の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 絵の具を厚紙でのばす快さを味わいながら、たのしく取り組もうとしている。	☆ 厚紙でのばした絵の具がつくる形や色の面白さに気づき、好きな色を選んだり、厚紙を動かす勢いや向きなどをいろいろ試したりするなど、工夫して表している。	共同絵の具、クレヨン、パス、画用紙、新聞紙、段ボールなどの厚紙、絵の具をとるもの、カラーペン、カップ、画板など
しぜんからの おくりもので	造形遊び	2	自然の材料を集め、つないだり組み合わせたりして活動する。	知 材料の並べ方を工夫しよう。 ☆ 思 材料の形や色からどんなことができるか考えよう。 学 自然の材料でたのしく活動しよう。	知 自然の材料を集め、並べたりつないだりすることを通して、材料の形や色、触った感じの面白さに気づいている。 自然の材料を並べたりつないだりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。 ☆ 思 自然の材料の形や色、触った感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。 主 自然の材料の形や色に関心をもち、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。	☆ 自然の材料の形や色、触った感じなどをもとに豊かに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	ひも、紙の粘着テープ、落ち葉などの自然材料など
どうぶつさんと いっしょに	絵	6	見たり遊んだりした動物を思い出して絵に表す。	☆ 知 描きたい場面になるように形や色を工夫しよう。 思 描きたい場面を考えよう。 学 動物と自分を描くことをたのしもう。	☆ 知 互いの作品を見合うことを通して、動物やまわりの様子の形や色のよさに気づいている。 表してみたい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。 思 動物を見たり動物と遊んだときの気持ちをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 動物を見たり動物と遊んだときのことを思い出しながら、たのしく活動に取り組もうとしている。	☆ 絵に表したり友達の作品を見ることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づくとともに、自分が伝えたいことが効果的に伝わるように、描画材料を選んだり、表すものの形や色、描き方を工夫したりして表している。	クレヨン、パス、共同絵の具、画用紙、筆、皿など
すけるん たんじょう	立体	4	透明ファイルを切って、ひねったり丸めたりして思いついた生き物を立体に表す。	知 切った形のひねり方や、つなぎ方を工夫しよう。 ☆ 思 丸めたりひねったりして、つくりたいものを考えよう。 学 「すけるん」をたのしくつくろう。	知 互いの作品を見合うことを通して、透明な材料が重なったり組み合わさったりしたときにできる色や影、形の面白さに気づいている。 透明ファイルの切り方やひねり方、組み合わせ方などをいろいろ試すなど、工夫して表している。 ☆ 思 透明ファイルを切ったりひねったりしてできた形をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。 主 透明な材料に興味をもち、自分らしい「すけるん」を表す活動にたのしく取り組もうとしている。	☆ 透明ファイルを切ったりひねったりすることから生まれるいろいろな形や色、触った感じを選んで試し、それぞれをもとに豊かにイメージを広げて、表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	透明なファイル、油性カラーペン、顔料マーカー、セロハンテープ、ホチキス、はさみなど
へんしんしよう	鑑賞	2	身近なものを使って何かに変身することをたのしむ。 ※鑑賞として、「小さな美術館」	知 身近にあるものの形や色を知ろう。 思 身近にあるものをどのように使うか、考えよう。 ☆ 学 身近なものを使って、何かになることをたのしもう。	知 身近なものを変身させる活動を通して、それぞれの形や色、触った感じの特徴や違いに気づいている。 思 身近なものの形や色、触った感じなどの特徴や面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。 ☆ 主 身近なものの形や色などを再度違った角度から見直しながら、変身させる活動にたのしく取り組もうとしている。	☆ 身近なものの形や色、触った感じを再度違った角度から見直して変身させる活動に強い関心をもち、たのしく取り組もうとしている。	身近にある材料
あなの むこうは ふしぎな せかい	絵	4	画用紙に穴を開けて、つながる二つの世界を絵に表す。	知 穴を生かした絵の描き方を工夫しよう。 ☆ 思 穴でつながる二つの世界を考えよう。 学 友達と作品を見せ合ってたのしもう。	知 互いの作品を見合うことを通して、「あな」の形の生かし方や、まわりの様子の形や色のよさに気づいている。 好きな色を選んだり、気に入った形になるようにいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。 ☆ 思 「あな」という言葉から想像して表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 穴でつながる二つの世界を描くことに関心をもち、想像を広げながらたのしく取り組もうとしている。	☆ 「あな」という言葉から豊かに想像して表したいことを見つけ、効果的に伝わるように、表すものの形や色、描き方などを考えている。	クレヨン、パス、カラーペン、画用紙、接着剤、はさみなど
めざせ！ カッターナイフ名人	工作	1	カッターナイフを使っていろいろな線を切る活動をする。 ※カッターナイフの使い方に慣れる。	☆ 知 カッターナイフの使い方に慣れよう。 思 切ってできた形から、つくりたいものを考えよう。 学 紙を切るたのしさを味わおう。	☆ 知 作品を表したり見たりすることを通して、カッターナイフが生む鋭い形の面白さやよさに気づいている。 安全で正しいカッターナイフの扱いに慣れ、いろいろな線の効果を試すなど、工夫して表している。 思 カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動にたのしく取り組もうとしている。	☆ 安全で正しいカッターナイフの扱いに十分に慣れ、いろいろな線を切ることを積極的に試すなど、工夫して表すとともに、作品を表したり見たりすることを通して、カッターナイフが生む鋭い形の面白さやよさに気づいている。	色画用紙、カッターナイフ、カッターマットなど
まどのある たてもの	工作	3	色画用紙や色造形紙をカッターナイフで切って窓を開けるなどして、建物をつくる。	知 建物の形や窓の開け方を工夫しよう。 ☆ 思 窓の形やつくりたい建物を考えよう。 学 友達と作品を見せ合ってたのしもう。	知 互いの作品を見合うことを通して、建物や窓の形の面白さに気づいている。 カッターナイフの扱いに慣れ、表したいことをもとに建物や窓の形などを工夫して表している。 ☆ 思 カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動にたのしく取り組もうとしている。	☆ カッターナイフで切った紙の形から豊かに想像して表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	色画用紙、割り箸、接着剤、カッターナイフ、カッターマット、色厚紙など
いっぱい うつして	絵	4	型紙をつくって並べ方や重なり方などを工夫して版画に表す。	☆ 知 繰り返しや重なりなど写し方を工夫しよう。 思 写し方を試しながら、表したいことを考えよう。 学 型紙版画で写すことをたのしもう。	☆ 知 版を並べたり重ねたりして写すことを通して、写るものの形や色の美しさや面白さに気づいている。 版の並べ方や重ね方、写す位置をいろいろと試すなど、工夫して表している。 思 ローラー遊びや型紙版画の表現から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 主 型紙版画の表現に関心をもち、版で現す活動にたのしく取り組もうとしている。	☆ 版を写すことを通して、写るものの形や色の美しさや面白さに気づき、表したいことをもとに、版の並べ方や重ね方、写す位置、絵の具の色などをいろいろ試しながら工夫して表している。	版画用具、共同絵の具、画用紙、透明シート、はさみ、新聞紙、タオルなど
かぶって へんしん	工作	4	お花紙を重ねて貼り、張り子のお面をつくって遊ぶ。	☆ 知 形や色、紙の貼り方を工夫しよう。 思 つくりたいお面を考えよう。 学 お面をつくったり、かぶったりしてたのしもう。	☆ 知 つくった お面で遊ぶことを通して、お面の形や色の面白さ、持ち上げたときの軽さなどに気づいている。 土台となる型の形やお花紙の貼り方、飾り付けの方法などをいろいろと試すなど、工夫して表している。 思 自分が変身してみたい姿をもとにつくりたいお面を思いつき、どのように表すかを考えている。 主 お面をつくって変身することの興味をもち、たのしく取り組もうとしている。	☆ 表したいことがより効果的に表せるように、土台となる型の形やお花紙の貼り方、飾り付けの方法をさまざまに試すなど、表し方を工夫して表すとともに、つくったお面で遊ぶことを通して、お面の形や色の面白さ、持ち上げたときの軽さなどに気づいている。	お花紙、洗濯のり、スチレン容器、ビニル袋、プラスチック容器、新聞紙、ビニルテープ、ボウル、トレイ、はさみなど